

# 令和5年度 事業報告書

法人の名称 特定非営利活動法人 港北国際交流の会

## 1. 事業の成果

令和5年度港北国際交流の会は、港北区からの委託事業運営と港北国際交流の会として自主事業を実施しました。2015年の港北区からの委託業務開始以来8年経過し、その会員数は令和5年度末現在246名（休会中19名含む）となり組織的運営を行っています。

昨年5月よりコロナも5類感染症に分類されましたが、ボランティアをはじめ、すべての利用者の方々には引き続き消毒等感染対策に多大なるご理解とご協力いただき改めて御礼申し上げます。

来日される外国人も顕著に増加し、当ラウンジ来館者もコロナ前とはまだ乖離がありますが着実に増加傾向に転じています。中でも行事の大きな柱として大豆戸地域ケアプラザとの協働企画「ワクワクまつり」には全体来場人数は1,390名で、外国人来場者が飛躍的に増加し（把握人数：外国人275名、昨年度60名）賑わいを呈しました。

「ワクワクまつり」に併せて、「ボランティア20年・10年永年活動表彰」の記念式典を一堂に会して行い、漆原港北区長にもご臨席並びにご祝辞をいただき表彰式を行いました。20年表彰者5名、10年表彰者9名の計14名の方々が各部門で20年間並びに10年間の長期に亘り継続して活動していただきました。ここに改めて長年の献身的な貢献に敬意を表し、感謝申し上げます。

### 事業内容：

数値指標状況は先述の如く昨年度に比べ全体的に着実に増加したもののまだコロナ前までには回復していません。

年度利用人数は22,479人（前年21,256人＝106%、前々年17,161人＝131%、3年前8,758人＝257%）でした。その内外国人利用者は7,531人（前年6,398人＝118%、前々年4,507人＝167%、3年前1,930人＝390%）。日本人利用者は14,948人（前年14,858人＝101%、前々年12,654人＝118%、3年前6,828人＝219%）となりました。

窓口での相談案件（来館及び電話等）は件数ベースで、外国人378件（前年318件119%、前々年277件136%）、日本人562件（前年546件103%、前々年394件143%）です。合計940件（前年864件109%、前々年671件140%）でした。

多言語相談窓口としては英語、中国語、ベトナム語、韓国語の4か国語で在住外国人の

方々の生活及びその他相談への情報提供、支援を行い、それ以外の言語については YOKE 「横浜市多文化共生総合相談センター」との提携により通訳相談対応しました。

**横浜市通訳ボランティア（市ボラ）、語学ボランティア（語ボラ）** 通訳派遣は小学校、中学校、区役所などからの通訳依頼が増え、市ボラは 132 件（前年 105 件＝126%、前々年 89 件＝148%、3 年前 49 件＝269%）の実績です。語ボラは 37 件（前年 43 件＝86%、前々年 10 件＝370%、3 年前 18 件＝206%）の実績です。

**日本語教室**はクラス数は、合計 334 日（前年 340、前々年 326）で着実に開講し世界 46 か国から延べ 6,929 人（前年 4,357 人＝159%、前々年 3,201 人＝216%）の外国人が参加し、延べ 4,788 人（前年 4,714 人）のボランティアが熱心に日本語学習支援を行っていただきました。

**養成講座**は最終的に 16 人の方が全 5 回受講修了され 4 月より 13 人の方が活動する予定です。

**日本語ブラッシュアップ講座**はボランティアを対象に 4 回 8 日実施し延べ 131 名が参加し日本語学習支援、指導向上を図っています。

**専門講座（N1,N2,N3）**は開講して 11 年目となり、日本語能力試験の受験対策講座を前期、後期開催し、受講者数 47 名で各 24 回合計 144 回開講しました。判明分として受験者 26 名の内 N1-3 名、N2-6 名、N3-8 名の計 17 名が合格となりました。

**ニューカマー子どもの教室**では、漢字や計算等基礎学習の充実、高校受験対策強化、学校や保護者との連携等を重点目標として、20 人のボランティアが毎週土曜日に日本語を母語としない児童生徒 19 人に対して 39 回学習支援を行ってきました。

なかでも、中学 3 年生対象に高校受験対策を行い、本年度 5 人が受験し、公立ならびに私立高校に全員が無事合格しました。

**外国語教室**は地域住民を対象とし 6 講座（英会話 3 クラス、フランス語、イタリア語、スペイン語）+夏休み小学生英会話教室、春休み小学生 1 d a y フランス語教室を行い全授業回数 195 回+6 回、99 人の方が受講しました。

**国際交流イベント**として 5 回実施。「和太鼓演奏、横浜ガイドツアー、筑前琵琶演奏、初釜、サクサクチヂミ作りと韓国の話」を開催し延べ 201 人の参加がありました。日本の伝統文化を楽しむ華道、書道、茶道の教室は華道 3 回、茶道 3 回、書道 3 回、計 9 回実施し、延べ 67 人の参加がありました。

**国際理解教室**は、近隣小学校への出張講座を当ラウンジの外国人スタッフが中心となって 3 回実施しました。また、「ハローワールド（多文化共生と異文化理解を考えるイベント

ト)」と称して、4回「やさしい日本語、フランスのマカロンの歴史を知ろう、中国の朝ごはん、韓国チヂミ」を開催し延べ106人参加されました。

実践する機会の提供という視点から大学生・高校生ボランティアによる夏休み、冬休み宿題教室を実施。大学生・高校生説明会には各25名の参加。計5回実施し参加生徒数も各20名の参加があり、双方大変有意義な楽しい時間となりました。

学校からの実習などの受け入れも積極的に受け入れ、看護専門学校2校計3回18名、中学生職場体験として3名が参加しました。

「**多文化ママカフェ**」は、日本で子育てに奮闘している若い外国のママたちが子どもを連れて気軽に集まり、日本語、英語、中国語等で悩みの相談や、時宜を得た話題等を提供したり交流を図ることを目的に開催し、計21回各平均6組の参加者がありました。

**情報広報活動**として、広報誌「そよ風」を年5回発行し最終はNo.138号です。日本語を学習する外国人やボランティアの活動を紹介し、地域の皆さまにラウンジの存在をPRするとともに、継続的により広くラウンジの活動を理解していただくことに努めております。

ホームページ、フェイスブック等SNSを活用しイベントのお知らせや実施状況などタイムリーな情報をスタッフが掲載し、ホームページでは日本語、英語、中国語、ベトナム語、韓国語で対応。LINE、また新たにInstagramも導入し、ワクワクまつりではYouTubeでの予告動画配信、スタッフ募集案内などにも活用しました。

#### **地域・合築施設連携として**

「**ワクワクまつり**」はラウンジの一大イベントとして10月8日に大豆戸地域ケアプラザ共催で行われ、「世界のファッションショー」、「日本語学習者による日本語スピーチ、演奏、歌、お国紹介など」、「ニューカマー子どもの教室生徒の絵日記」、「ミニ外国語教室」、「伝統文化体験」、「ワークショップ」などを実施し来場者も1,390名となり各方面から好評をいただきました。

「**2023 ふるさと港北ふれあいまつり**」は外国人学習者や外国人スタッフを中心に中国、韓国、ドイツ、フランス、アメリカなど「世界のお国紹介」などを実施し約480名のブース来場者で賑わいました。

又、「港北区地域子育て支援拠点どろっぷ」「大豆戸地域ケアプラザ」との共催で子育てサポートシステム入会説明会をやさしい日本語、多言語対応し約20組の参加がありました。

**リモート化促進**については、ラウンジ運営や事業活動に於いて、対面を基本としつつも現場参加が出来ない場面で活用し、特に日本語クラスでは、ボランティア延べ189人が平均週5人、延べ226人の学習者に対応しました。またスタッフミーティング、代表者

会議、各種説明会など多岐に亘りハイブリッド型式で行われました。

この先まだ多面的な対応能力が必要となり、事業目的に合わせて臨機応変にハイブリッドでも対応できるよう引き続き有効的に実施していきたいと思っております。

**感染対策**はコロナ感染症5類に分類されたと言えども、未だ感染者数も多く引き続き消毒、換気を徹底し来館者の方々にご理解、ご協力いただきました。

**施設関係**では研修室2、3の照明を一部LED化しました。

## 2. 事業計画内容

各種事業の企画実施

### (1) 情報提供相談窓口業務

(ア) 行政機関等との連携を通じた情報収集・提供（窓口）（委託事業）

日 時：随時

場 所：主たる事業所

従事者人員：20人

受益対象者：港北区他在住外国人

(イ) 多言語相談窓口（窓口）（委託事業）

内 容：在住外国人の方々の生活及びその他の相談への情報提供と支援。  
日本語・英語・中国語・韓国語・ベトナム語による窓口相談対応。それ以外の言語についてはYOKE「横浜市多文化共生総合相談センター」との提携による通訳相談業務。

日 時：英語・日本語：毎日、ベトナム語：火曜午前（2月まで）、  
韓国語：木曜午前、中国語：金曜午前

場 所：主たる事業所

従事者人員：17人

受益対象者：港北区他在住外国人

支 出 額：567,200円

(ウ) 広報・情報誌発行业務（情報広報）（委託事業）

内 容：多文化共生の観点で、広報誌「そよ風」等の更なる充実を図るべく情報収集と共にラウンジの活動内容を広く市民および在住外国

人に知って頂き、互いの文化を理解するために役立つ情報を発信する。また、外国人、近隣住民などの利用促進につながるような情報や、在住外国人の生活に役に立つ情報を発信していく。

日 時 : 年 5 回広報誌の発行

場 所 : 主たる事業所

従事者人員 : 7 人

受益対象者 : 港北区他地域住民と在住外国人

支 出 額 : 173,663 円

(エ) ホームページ作成事業 (窓口) (委託事業)

内 容 : ホームページ・Facebook・Instagram 作成等の事業、各種言語によるラウンジの活動紹介、情報提供 (日本語、英語、中国語、ベトナム語、韓国語)

日 時 : 随時

場 所 : 主たる事業所

従事者人員 : 8 人

受益対象者 : 港北区他地域住民と在住外国人

支 出 額 : 17,380 円

(2) 人材の育成支援業務

(委託事業)

(ア) 窓口スタッフ人材育成 (窓口)

内 容 : 相談案件対応力育成、デジタル人材育成

日 時 : 通年 5 回

場 所 : 主たる事業所

従事者人員 : 21 人

受益対象者 : 窓口スタッフ

支 出 額 : 35,028 円

(イ-1-1) 横浜市通訳ボランティア派遣による通訳、翻訳他の事業 (窓口)

語学ボランティア派遣 : 来日して間もない児童・生徒に対する学校での初期適応支援・学習支援ボランティアの派遣、その他。

内 容 : 市、区役所、保健所、学校などに通訳を派遣

対応言語 : 英語、中国語、スペイン語、タガログ語、韓国語、ロシア語、タイ語、ベトナム語、ポルトガル語 等

日 時 : 随時  
場 所 : 小中学校, 区役所 など  
従事者人員 : 17 人  
受益対象者 : 港北区在住外国人  
支 出 額 : 181,552 円

(イ-1-2) 来日して間もない児童・生徒に対する学校での母語支援に関する事業 (窓口)

内 容 : 「母語支援に関わる通訳ボランティアの情報交換・ブラッシュアップ」  
日 時 : 1 回 ( 12 月 )  
場 所 : 主たる事業所  
受益対象者 : 通訳ボランティア登録者  
支 出 額 : 32,839 円

(イ-2) 日本語教育ボランティアの養成 (日本語教室)

(イ-2-1) 日本語ボランティア養成講座事業 (日本語教室)

内 容 : 外国人への日本語学習支援・指導ができるように日本語教育ボランティアを養成する。  
日 時 : 10 月 ~ 12 月 クラス、5 回、 修了者 : 16 名  
場 所 : 主たる事業所  
従事者人員 : 11 人  
受益対象者 : 港北区民  
委託事業支出額 : 209,047 円  
教室運営収入額 : 93,500 円

(イ-2-2) 日本語ブラッシュアップ講座事業 (日本語教室)

内 容 : 外国人への日本語学習支援・指導向上の為の日本語教育ボランティア教育講座をおこなう。  
日 時 : 通年 4 回 (日数は 4 回×2 日で 8 日)

場 所 : 主たる事業所  
従事者人員 : 11 人  
受益対象者 : 日本語教室ボランティア  
支 出 額 : 167,265 円

(イ-2-3) 永年活動表彰

内 容 : 年に一度「ワクワクまつり」開催時、20 年並びに 10 年継続して

活動していただいたボランティアを表彰し記念品を授与

日 時 : 年 1 回、 10 月 8 日 ( 日 )  
場 所 : 主たる事業所  
従事者人員 : 9 人  
受益対象者 : 港北区他住民  
表彰対象者 : 20 周年 5 名 10 周年 9 名  
支 出 額 : 59,066 円

### (3) 各種事業の企画実施

#### ア 日本人多言語理解に関する事業

(ア) 外国語教室事業講座企画運営 (外国語) (委託・自主事業)

内 容 : 「スペイン語」、「フランス語」、「イタリア語」  
「ビジネス英会話」 + 「夏休み小学生英会話教室」  
+ 「春休み小学生 1Day フランス語教室」

講座数 : 全 4 講座 + 1 講座 + 1 講座

学習者人数 : 48 人 + 20 名 + 7 名

日 時 : 教室全授業回数 129 回 + 5 回 + 1 回

場 所 : 主たる事業所

従事者人員 : 6 人 (委託)

受益対象者 : 港北区民他

委託事業支出額 : 466,160 円

(企画運営) 自主事業支出額 : 1,252,288 円

教室運営収入額 : 2,131,500 円

(イ) 外国語教室事業おもてなし企画運営 (外国語) (委託・自主事業)

内 容 : 「英会話初級」2 クラス

講 座 数 : 全 2 講座

学習者人数 : 24 人、

日 時 : 教室全授業回数 ; 66 回

場 所 : 主たる事業所

従事者人員 : 6 人 (委託)

受益対象者 : 港北区民他

委託事業支出額 : 186,464 円

(企画運営) 自主事業支出額 : 601,361 円

教室運営収入額 : 936,000 円

イ 多文化共生と国際相互理解に関する事業 (委託事業)

(ア) 外国人と日本人の交流事業 ー 機会の提供

(ア-1) スポーツ、音楽、食等の交流及び在住外国人による異文化紹介 (交流企画)

内 容 : 交流イベント(ワークショップ、演奏会等)

日 時 : 年 5 回、

( 6/18 和太鼓、10/22 横浜ツアー、11/12 琵琶、1/21 初釜、2/11 チヂミ )

場 所 : 主たる事業所

従業者人員 : 12 人

受益対象者 : 港北区民他

支 出 額 : 121,990 円

イベント運営収入額 : 28,600 円

(ア-2) 多文化ママカフェ (国際理解)

内 容 : 子育て中の外国人親子の交流・情報提供の場

日 時 : 4 月～翌3 月 年間計 21 回

参加者数 : 平均 6 組

場 所 : 主たる事業所

従業者人員 : 5 人

受益対象者 : 港北区他在住外国人

支 出 額 : 11,083 円

(イ) 外国人と日本人対象の相互理解の機会の提供

(イ-1) スポーツ、音楽、食等の交流及び在住外国人による異文化紹介 (交流企画)

内 容 : 日本伝統文化 (華道、茶道、書道) を通じて国際交流を図る

華道教室 3 回/年間

茶道教室 3 回/年間

書道教室 3 回/年間

計 教室 9 回/年間

日 時 : 4月、5月、6月、7月、9月、10月、11月、1月、2月

場 所 : 主たる事業所

従事者人員 : 8 人

受益対象者 : 港北区他在住外国人

支出額 : 207,432 円

教室運営収入額 : 17,400 円

(イ-2-1) 異文化理解の機会 (国際理解教室事業)

(国際理解)



外国人と地域住民との異文化交流イベントの開催

内 容 : 「小学生の為の国際理解教室」 3 月 参加 12 人  
近隣小中学校への出張講座等  
日 時 : 年 3 回  
場 所 : 主たる事業所  
従事者人員 : 7 人  
受益対象者 : 港北区民  
支 出 額 : 7,228 円  
収 入 額 : 10,000 円 (小学校 2 校分)

(イ-2-2) 主に大人を対象とした国際理解イベントの実施 (国際理解)

内 容 : ハローワールド (多文化共生と異文化理解を考えるイベント)  
参加 30 人/回  
日 時 : 年 4 回 (やさしい日本語、マカロン、中国の朝ごはん、チヂミ)  
場 所 : 主たる事業所  
従事者人員 : 9 人  
受益対象者 : 港北区民と近隣在住の外国人  
支 出 額 : 62,450 円  
収 入 額 : 15,700 円

(イ-2-3) 多文化共生について考え実践する機会の提供 (国際理解)

(イ-2-3-1) 大学生による夏休み／冬休み宿題教室

内 容 : 「夏休み宿題教室」大学生ボランティア説明会 参加 25 人  
「夏休み宿題教室」外国ルーツの小中学生 参加 20 人  
「冬休み宿題教室」大学生ボランティア説明会 参加 25 人  
「冬休み宿題教室」外国ルーツの小中学生 参加 20 人

日 時 : 年 7 回 大学生ボランティア説明会 2 回 (7 月、12 月)  
宿題教室 5 回 (8 月、1 月)  
場 所 : 主たる事業所  
従事者人員 : 9 人  
受益対象者 : 横浜市在学の大学生、港北区近隣在住の外国人住民の小中学生  
支 出 額 : 51,800 円

(イ-2-3-1) 学校からの実習等の受け入れ

内 容 : 「六角橋中学校職場体験 生徒受入れ 参加 3 人  
「横浜労災看護専門学校福祉教育実習」 参加 9 人

「イムス横浜国際看護専門学校地域実習」参加9人

日 時 : 年 4 回 六角橋中学校職場体験 1回 (1月)  
看護学生実習 3回 (10月、12月、1月)  
場 所 : 主たる事業所  
従事者人員 : 5人  
収 入 額 : 18,000円 (看護学校分)

ウ 外国人支援に関する事業 (委託・自主事業)

区内在住外国人対象 日本語教室支援事業

(ア-1) 日本語教室事業 (日本語教室)

内 容 : 在住外国人への日本語学習指導  
学習者数 : 平均 21人/クラス、延べ 6,929人、46ヶ国  
ボランティア数 : 参加平均/週 130人、延べ 4,788人  
学習日数 : 334日 (平均 37日/クラス)  
日 時 : 毎週 (日・月・火・火夜・木・木夜・金・土・水 (日吉))  
場 所 : 主たる事業所、日吉地区センター  
従事者人員 : 153人 (+窓口1人)  
受益対象者 : 港北区他在住外国人  
委託事業支出額 : 1,192,887円 自主事業支出額 656,318円  
(企画運営共通費) 教室運営収入額 708,900円

注釈 : (ア) 日本語教室事業の人数、収入、支出の金額には (5) ラウンジ運営や事業実施に於けるリモート化促進に関する事業の (ア-1) 日本語教室事業リモート授業に記載した、人数、金額が含まれています。

(ア-2) 日本語専門講座事業 (日本語教室) (自主事業)

内 容 : 就学、就労目的での日本語学習者への研修実施  
「日本語能力試験 N1, N2, N3 対策講座」開講  
受講者 N1 13人、N2 15人、N3 19人  
日 時 : クラス、各 24回、合計 144回  
場 所 : 主たる事業所  
従事者人員 : 4人  
対 象 者 : 港北区他在住外国人  
自主事業支出額 : 332,600円  
教室運営収入額 : 470,000円

(イ) 外国人子どもの学習事業 (ニューカマー子どもの教室) (委託事業)

内 容 : 重点目標として

- ・漢字や計算など基礎学習の充実
- ・高校受験対策強化
- ・ボランティア研修
- ・学校や保護者との連携
- ・読書奨励

学習者人数 : 19人

学習支援回数 : 39回

日 時 : 毎週 (土)

場 所 : 主たる事業所

従事者人員 : 20人

受益対象者 : 港北区他在住外国人の子ども

支 出 額 : 190,304円

(4) 地域近隣施設、合築施設との連携事業 (委託事業)

(ア) 広く区民対象の国際交流事業 (窓口) (委託事業)

(ア-1) ふれあいまつり

内 容 : 「港北区民まつり」への参加による国際交流。  
「ふるさと港北ふれあいまつり」世界のお国紹介など。

日 時 : 年 1回 11月

場 所 : 横浜アリーナ

従事者人員 : 10人

受益対象者 : 港北区民及び在住外国人

支 出 額 : 31,203円

(ア-2) ワクワクまつり (大豆戸地域ケアプラザ共催) (窓口)

内 容 : 年に一度の「ワクワクまつり」開催。日本語スピーチ、ミニ外国語、世界のファッションショー、伝統文化体験、ワークショップなど。

日 時 : 年 1回、10月8日 (日)

場 所 : 主たる事業所

従業者人員 : 約 100人

受益対象者 : 港北区他在住外国人、

支 出 額 : 182,882円

収 入 額 : 7,400円

(イ) 子育てサポートシステム入会説明会（大豆戸地域ケアプラザ・港北区地域子育て支援拠点どろっぷ 共催）

内 容 : 子育てサポートシステム入会説明会（やさしい日本語・多言語対応）

日 時 : 10月 年間計 1回

参加者数 : 20組

場 所 : 主たる事業所

従業者人員: 5人

(5) ラウンジ運営や事業実施に於けるリモート化促進に関する事業（委託・自主事業）

内 容 : 日本語教室、ブラッシュアップ講座、部会代表者会議、ボランティアミーティング、養成講座説明会、外国人子どもの学習、情報提供、リモートイベント相談業務等でリモートで対応。

日 時 : 適宜実施

場 所 : 主たる事業所

受益対象者 : ボランティア、港北区他地域住民と在住外国人、その子ども

支 出 額 : 83,761円

<下記内容項目内訳>

(ア-1) 日本語教室事業リモート授業 (日本語教室)

内 容 : 在住外国人への日本語学習指導

学習者数 : 延べ 226人、10ヶ国

ボランティア数 : 参加平均/週 5人、延べ 189人

日 時 : 毎週（日・木夜・金）

場 所 : 主たる事業所、

従事者人員 : 19人（+窓口1人）

受益対象者 : 港北区他在住外国人

(ア-8) 相談業務のリモート (窓口) (委託事業)

内 容 : 市民通訳ボランティア通訳

小学校、中学校からの通訳依頼に ZOOM を利用して対応

(6) 新型コロナウイルス感染症対策に関する事 (窓口) (委託事業)

(ア-1)

内 容 : 「消毒液、アルコール除菌シート、薬用石鹸 等」

日 時 : 適宜

場 所 : 主たる事業所

受益対象者 : 港北区民及び在住外国人

支 出 額 : 33,601 円